

# 新年のごあいさつ

鞍手町議会議長

川野 高實



新年にあたり、皆様方には輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、当町の厳しい財政状況の中、町議会としましては、町民の皆さまがより豊かで、住みよい町づくりをめざして、さらに創意工夫を重ね、議会の使命を果たしてまいります。どうか本年も相変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。



## 議会を傍聴して

# ちよつと一言

### 的確な答弁を望む

私は、幾度も一般質問を傍聴していますが、そのたびに議員の質問に対する町長や行政のあいまいな答弁にがっかりします。もっと的確に答弁してほしい。

議長は、大きな声で的確に議会を進めてください。傍聴席には聞き取れないときがあります。議員は、多勢の人たちの代表として町民の声を聞いて議会に反映してください。また、質問する議員は限られているので、他の議員もしっかり一般質問をしてほしい。

最後に、町長は忙しいと思うが、町の最高のリーダーとして、いろいろな場に参加してください。

(神崎区 添田 清次さん)

### 補助金の見直しが必要

6名の議員が一般質問をされた。中でもある議員が同和問題を取り上げたのは、奈良、京都などの不正がテレビ等で取り上げられているからだと思うが、何を公で支え、どこまで自助努力を求めらるか、大いに考えるべき問題である。

特に町財政が厳しい中、この際補助金の支出が目的に合った使われ方がされているのか、第三者により見直し・整理して、町民の役に立つ事業により多く配分するようにしてはどうか。

(大池区 榎原 紘さん)

## 表紙の紹介



修猷塾は、剣道を通して青少年の健全な育成を目指し、昭和46年に創立し、今年で35周年を迎えました。

平成18年11月18日には、35周年を記念する剣道大会を開催し、400人を超える剣士が集い、熱戦を繰り広げました。

編集後記

昨年4月、新町長が誕生し、施政方針で「安心・安全な町づくり」を示され、全町民の期待は大きいものがあります。

議会として、行政のチエックを怠ることなく、協力体制を維持する必要がありますが、我われ編集委員は、

町の状況や、議会での審議内容等を、皆さんに分かりやすくお知らせしていきます。

議会の傍聴にも一度おいでください。

(毛利 喬)

### 発行責任者

議会議長 川野 高實

### 編集スタッフ

委員長 宇田川 亮

副委員長 香原 暹

委員 松本 典子

委員 岡本 邦博

委員 織田 三千雄

委員 毛利 喬